広報 いまかね

スピード・ダウン、車輌の「早め点燈」、シートベルト着用、重点三大運動の展開



昭和56年 8月号 No.274

産業祭協賛ばん馬競走

今金町総合計画　(56~65)

創意と工夫をこらし健康で豊かな町づくり

本町は、豊かな緑と水、素朴な自然環境のなかで、農林資源を背景に、その立地条件は恵まれており、檜山北部の拠点都市として、発展の要因は十分もっている。

この優位な諸条件を高度に生かし、町民生活の向上、福祉の充実を目標に、町民と一体となって「創意工夫をこらし、健康で豊かな町づくり」をめざして、次の四項目を基本目標に、各種の施策を積極的に推進するものとする。

一、素朴な自然と安全快適な住みよいまち
二、健康で明るい暮しの充実したまち
三、教養をたかめ人づくりと教育文化のまち
四、豊かで魅力ある産業の開発に努めるまち

施策の大綱

(一) 生活環境整備のために

安全で住みよい、快適な生活の場を確保するため、道路・住宅・上、下水道・公園・公害など生活環境施設の整備拡充を重点的に進めるとともに、災害のない快適なまちづくりを積極的に推進する。

○…総合的土地利用の推進……○
○…生活道路等の整備……○
○…公園、緑地の整備……○
○…自然の保護保全と緑化の推進…○
○…住宅の建設……○
○…上・下水道の整備……○
○…交通安全対策の推進……○



(二) 福祉の充実のために

町民のすべてが幸せで、健康な生活ができる明るいまちをめざして、老人・児童・心身障害者などの各種福祉施設の整備、制度の拡充を重点的に進めるとともに、保健衛生体制の充実を積極的に推進する。

○…老人福祉対策の充実……○
○…児童・母子・心身障害者等福祉の充実……○
○…保健衛生体制の強化充実……○

(三) 教育文化の振興のために

豊かな人間性の創造と教育、文化水準の向上をめざし、学校教育施設の整備を進めるとともに、文化活動の育成助長など積極的に推進する。

○…学校教育の充実……○
○…社会教育の充実……○
○…文化の振興……○

(四) 産業基盤を確立するために

豊かな町民の生活を支える産業の振興をはかるため、農林業の生産基盤の確立と、その近代化を進めるとともに、商工業の経営基盤の強化及び自然観光地の形成を積極的に推進し、さらに、交通体系の整備を促進する。

○…農林業の振興……○
○…商工業の振興……○
○…自然観光地の形成……○
○…幹線道路等の整備促進……○

以上、概要を記載しましたが詳しいことは企画課企画係へ

今金町地域防災計画　(56.4~)

地域住民の安全確保のため

今金町は、明治二十六年九月の利別川大洪水災害に始り現在までにおおよそ、五十一、二回の大きな災害を受けております。災害は忘れたころにやってくるとよくいわれますが、もし、今金地域で二〇〇ミリ以上の降雨量が記録されたらどうなるでしょう。又、大火が起きたら、考えただけでもぞっとします。毎日平和に生活できる環境づくりも大事な事ですが、実際に災害が発生するような状況下にあった場合には、少しでも被害をくいとめ、住民の財産を守るために、「北海道防災会議」の承認を得て、今金町地域防災計画が作成されこの度、計画書が出来上がりました。

今金町防災会議

◎構　成

今金町、指定地方行政機関、北海道、指定公共機関、指定地方公共機関、道警、町教委、檜山広域消防組合今金支署、今金町消防団。

◎運　営

今金町防災会議条例、及び防災会議運営規定の定めるところによる。

◆災害対策本部の設置・廃止

当該区域に災害が発生し、又は発生するおそれのある場合、防災組織を結集し、強力な応急対策を推進するため必要があると認めるとき、町長は災害対策基本法第二十三条の規定に基づき、次の各号の一に該当し町長が必要と認めるときは、防災会議の意見を聞いて災害対策本部を設置するものとする。

但し、町長が緊急に災害対策本部の設置を必要と認めるときは、防災会議の意見を省略し、災害対策本部を設置することができるものとする。

(1) 設　置

(ア) 大規模災害が発生するおそれがあり、その対策を要するとき。

(イ) 災害が発生し、その規模及び範囲から特に対策を要するとき。

(ウ) 気象、地象及び水象についての情報又は、警報を受け、非常配備の必要があるとき。

(2) 廃　止

対策本部長の判断に基づき、災害の危険が解消し、または災害発生後における応急措置が完了したと認められたときに本部の廃止を行う。

以上、簡単に説明しましたが詳しいことは企画課調査係へ





備えあれば　ミニ・ミニ情報

心の準備いざというときにやくにたつ

これから台風のシーズンです。日頃の備えが役にたつ、これは、昔も今も変りありません。次の点に充分注意を払い災害を最少限に防ぐことではないかと思います。

○正確な情報をつかむ。　○台風の特徴、地域の弱点を考慮する。　○台風の強・弱・大・小を早く見聞する。　○一度の予報で物事を判断しない。○身近な所の予報を信頼する。　○非常用品を備える。

（懐中電燈、トランジスタラジオ、食料品、水、応急医薬品、お金、その他携行品等いつでもすぐ持ち出せるようにしておきましょう。

ピリカ砂金採掘遺跡探訪記

(一)

遺跡発掘で町の歴史が…

美利河ダム工事に関連して、クローズアップしてきた砂金採掘遺跡も実地調査が終了し、現時点の中間報告も兼ね、町民の見学会が催されました。約四十名の参加者があり、意義があったと感嘆していましたが、今の時点では、松前藩の隠し金山であったものか、どうか、皆目見当もつかないということですが、調査員の説明では、佐渡金山の文献に何にか記録されているらしいということで、これから調査するとの事でした。

古くから町民の間で言い伝えられていることは、この砂金は日光東照宮に納められたものであるといわれている。このようなことが本当なのかどうかわかりませんが遺跡の規模からして、かなり大人数の集団で作業した跡と誰が見てもわかります。

ここに古い文献から一、二抜粋してみました。

昭和十一年に発行された「新撰北海道史、第六巻、史料二」より抜粋。

この内容は明治六、七年にヘンリー・エス・モンロー氏（北海道開拓使前地質鉱山測量補助、東京文部省地質鉱山教師）によれば「此金田ハ南蝦夷ノ西海岸、後志國、瀬棚、太櫓、両小村落ノ間ヲ貫キ、日本海ニ注入スル。登志別川ノ上流ニ在リ。然レモ、膽振國ニ属セリ、此金田ニ至ルニハ、「クンヌイ」ヨリ噴火湾ノ海濱ヲ離レ、「クンヌイ」河畔ニ沿ヒ上流ニ至レバ山越シニ登志別川ニ出ル。一騎立ノ小路アリ、東海岸ヨリハ、容易ニ達スルヲ得ベシ」、とあります。

又、これより数年前、一八七一年（明治四年）地質兼鉱山学師、ウェルリアム、ピ、ブレーキ氏の報告によりますと、一八六二年（文久二年）の調査で「クンヌイ」川口ヨリ上流ニモ発見セシ、露出石ハ、不充分ニ結晶シタル透明ナル瑪瑙石の片魂アリ」とあります。そして「クンヌイ」ノ沙金ハ登志別河原ニ在リテ、函館ヨリ大凡七十英里タリ、ココニ発見スル所ノ金ハ細粒ニシテ、金田ハ本流及ビ、支流ニ沿ヒ、延テ敷英里ニ亙リ、既ニ、三百年前ココニ金ヲ採集セシノ証アリ、然レモ、其何人タルヲ知り難シ。當時博士ブレーキ巡見ノ頃ハ、之ヲ洗集スルノ費用惣計一日大凡三弗ニシテ、採出高ハ、大凡一日五十弗ノ價アリ」と記録されています。

今から一一九年前の調査の時点で、二、三百年前の金田跡地を文献に記録してありますが当時は今金町の前身利別村の形もない頃の昔に美利河の地に大砂金田があったとによって、まだまだ古い時代の良き歴史が我が郷土今金にも沢山出てくるかも知れません。又いつかの機会に、この砂金田と関係か深いといわれている「クンヌイ」で起きた「シャクシャインの乱」（和人とアイヌの戦争）についても調べてみたいものです。

この戦争で戦った兵士は松前藩士ではないという説もありますので、砂金掘り人達が戦ったのではないかといわれています。

又次の機会に……。





〔4〕

健康管理は……

昭和五十五年の今金町の死亡状況をみますと、成人病は六八・一%と管内的に見ても高い状況にあります。町では、各地区での衛生教育、健康相談等を実施していますが、そのほか、一般健康相談を開設し、町民の健康管理に努めておりますが、〝健康〟とは各自が守り、維持していくものです。

ことに成人病のほとんどは、早期発見、早期治療で治りますので日頃からの健康チェックを行い年一回は検診をうけて健康の確認をしましょう。

次の表は最近五年間の成人病死亡割合を比較したものです。脳卒中（脳出血と脳血栓）は、当町では年々増加の傾向にあります。

心臓病死亡割合についてみますと昭和五十三、四年の二年間は低率をしめしていますが、全道的には、毎年増加している病気といわれております。

次に悪性新生物（ガン）ですが現在の段階では特効薬がないので、やはり検診による早期発見、早期治療が肝心です。この成人病のどの割合をみましても、全国、全道、管内よりも高率をしめしているのが問題と思われます。

従いまして各家庭、家族ぐるみでの健康診断の受診の習慣、日常の健康管理が大切な訳です。

《成人病を防ぐための日常生活》

一、精神的安定を

●適当に気分を転換させて、気持を落ちつける心の持ち方を工夫する。

●深呼吸は血圧を下げ、心を落ち着かせます。仕事の合間を見てときどき四、五回してみましょう。

二、入浴はぬるま湯に

●お湯は四十度位をめやすに。

●入浴時間は五～十分位に。

●入浴後は静かに休むように。

三、十分の睡眠と休養を

●夜ふかしをさけ、なるべく十一時前に寝る。

●休日は家庭での休養を楽しむ。

●自分のからだの状態に応じてマイペースで生活をする。

四、お酒とタバコをひかえる

●これは、いつもいわれることですが、以外と守れないものです。家庭内では、周囲の人も気を配り酒のさかなも注意したいものです。心臓の悪い方はタバコは遠慮した方がよいでしょう。

五、肥りすぎは危険

●中年肥りは、日常よくいわれることですが、健康の赤信号です。標準体重ということばがあります

主要死因死亡率（人口10万対）

◎脳卒中

年度 / 市	49	50	51	52	53	54	55
今金町	284.2	194.0	301.1	222.2	177.8	238.6	262.5
管内	223.0	154.7	186.6	150.0	164.1	−	−
道南	179.5	169.6	186.6	166.2	159.5	−	−
全道	137.4	130.0	123.7	124.3	120.5	117.5	−
全国	163.0	156.7	154.5	149.8	146.2	137.7	−

◎悪性新生物

年度 / 市	49	50	51	52	53	54	55
今金町	178.9	107.8	150.5	233.3	177.8	141.0	207.8
管内	152.4	106.8	167.9	180.8	128.9	−	−
道南	139.8	139.2	143.9	138.8	158.1	−	−
全道	116.3	118.4	119.8	124.4	132.2	137.1	−
全国	122.2	122.6	125.3	128.4	131.3	135.7	−

◎心臓病

年度 / 市	49	50	51	52	53	54	55
今金町	136.8	194.0	215.1	188.9	88.9	86.8	229.7
管内	159.9	154.7	141.8	192.3	160.2	−	−
道南	105.0	110.1	111.6	115.1	117.1	−	−
全道	88.7	89.7	88.9	89.9	91.7	96.2	−
全国	89.8	89.2	92.2	91.2	93.3	96.9	−

漏電などの定期診断

今金地区、今年度後期分診断を次の地区で実施いたしますので日頃電気に関しての不明な点等を遠慮なくお聞き下さい。

◎調査地区
今金地区、神丘の一部、御影の一部です。

◎実施期間
九月二十八日～同三十日

◎実施者
電気保安協会函館支部職員

◎服装
作業服、帽子、ヘルメット（協会マーク入り）

◎身分証明書
常時携帯しています。

◎手数料
一切無料（簡易手直し、相談事も含む）

戦没者追悼式しめやかに



終戦記念日の八月十五日八幡神社境内において町遺族援護会主催で追悼式がおこなわれ、遺族、関係者百名余の参加のうちにしめやかにとりおこなわれました。

▼金原小学校開校80周年記念式典盛大に挙行
明治、大正、昭和と地域とともに歩んで80歳を迎え部落、関係者240名で祝賀会。



町民センター

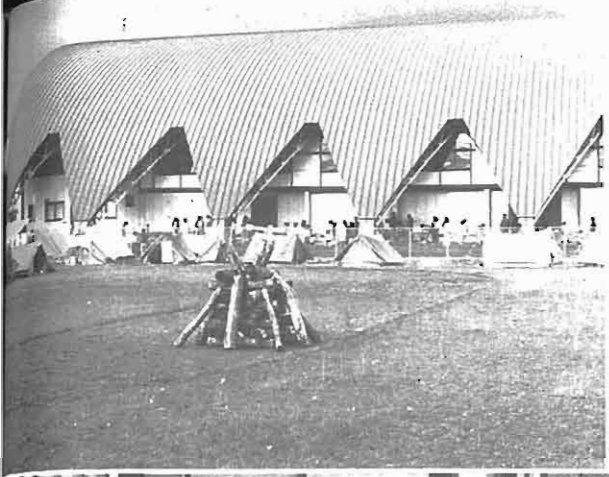
図書室だより

◆新刊案内◆

【一般図書】

▶日本の歴史 東京百年史3 小西四郎 ▶人間の食品学 二森雅夫 ▶人間の庭と花づくり 川田信一郎 ▶山自治大学校 ▶草三道 ▶水滸伝 吉川英治 ▶青春と読書 ▶記紀万葉の美 ▶色鉛筆 ▶山の雑誌 ▶三浦の戦跡 ▶春田の美 ▶ンの世界 ▶ンの本 ▶コボの本 ▶神業 ▶あんこ ▶ンド ▶紀喜 ▶おこし 別府元久 ▶北辰三国志 ▶北辰三国志 ▶大中学文 ▶骨文 ▶騎馬の上 ▶のれん ▶水茶屋 ▶なにわ ▶横丁 ▶ロード ▶道 ▶ふるさと ▶子果 ▶大和の ▶日 ▶灰浄土 ▶矢 ▶ソロ ▶竹 ▶予果 ▶大 ▶和能 ▶子 ▶後 ▶上

＝広報＝
トピックス



■北部三町合同キャンプ開催

八月五日、道内大雨、台風と災害が多発しましたが、ちょうど五日から予定されていた青少年キャンプリーダー宿泊訓練を体育館小グランドで開催され、「ギゴチ」ない手つきで夕食の準備に大はしゃぎでした。





■種川温泉休憩所で敬老会

7月31日神丘地区敬老会が種川温泉休憩所で開催され、敬老会で温泉に入りながら「楽しめて極楽」だと喜んでいました。

又、8月9日は豊田地区、10日は金原地区、18日が八束地区、20日は種川地区とそれぞれ趣向をこらした内容で盛大に行われました。

■農協婦人部町内視察終る

8月4日農協婦人部事業の一環として計画された町内視察見学はあいにくの雨でしたが、朝早くから夕方まで、熱心に町長の説明を聞き、驚いたり、感心したり楽しい一日でした。

住民の動態

	前月に比べて
人口	8,993人（－26）
男	4,381人（－17）
女	4,612人（－9）
世帯	2,606世帯（－3）

（7月31日現在 住民基本台帳）



■はなやかなパレード

8月6日、食品衛生協会、交通安全協会、と北部檜山の2協会主催で食中毒予防、交通安全を呼びかける街頭パレードが催され地域住民に、食中毒の恐しさや、交通安全を訴えていました。

■盛夏の成人式

八月十三日体育館において、昭和五十六年度成人式が実行委員会によって挙行され、記念植樹や、夕食会、キャンドルサービスと盛り沢山の行事のうちに終りましたが対象人員一六二名と多い中面参加した者が八十名とせっかく準備に一生懸命だった実行委員会のメンバーも少々がっかりしたようすでした。





◇おたんじょうおめでとう

永井　妙子ちゃん（忠男長女）上鈴金
村上　和美ちゃん（正美長女）光　台
長谷川寿行ちゃん（三郎二男）御　影
庄司　浩通ちゃん（則夫二男）南　町
小川由美子ちゃん（幸一二女）南栄町
日渡マリア子ちゃん（伸一二女）八束初田

◆おくやみもうしあげます

村田　敏明ちゃん　三十三歳　南栄町
山田　利一ちゃん　七十歳　南栄町
川合　満ちゃん　七十四歳　春日井
渡辺　ときちゃん　八十二歳　東　町
高島　千三ちゃん　六十三歳　美輪田
安藤　テルちゃん　九十二歳　トマム
斉藤　秋治ちゃん　六十三歳　下福縄
内田彦太郎ちゃん　七十九歳　大和町
出崎　正治ちゃん　六十八歳　緑　町
飯谷　のぶちゃん　八十九歳　上金原

発行　北海道今金町役場　代②0111番　編集／企画課広報係